

(記入例1) 退職等により、未徴収税額を普通徴収(従業員本人が納付)に切り替える場合

給与支払報告にかかると特別徴収にかかると異なる給与所得者異動届出書

異動があった場合は、すみやかに提出してください。

税額通知書に記載されている指定番号を記入してください。

退職等の異動があった方について記入してください。(結婚等により姓が変わった方は、旧姓も記入してください。)

「旧住所」には税額通知書に記載されている住所(1月1日現在の住所)を記入してください。

現在の住所が「旧住所」と異なる場合に記入してください。

異動届出書の内容について応答できる方の氏名等を記入してください。

XX年XX月XX日 (あて先) 上市町長		給与支払者 (特別徴収義務者) 〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇	〒 123-4567 〇〇市△△町1番地	特別徴収義務者 指定番号 0001234567	現年度 新年度
法人番号 1234567890123		担当者 係 給与係 氏名 △△ △△	電話 000-000-0000		
給与所得者 フリガナ コウオツ タロウ 氏名 甲乙 太郎 (旧姓) 明大 55年5月5日生 個人番号 123456789012 (1月1日現在の住所を必ず記入願います) 旧住所 〇〇市△△町2番地 (給与の支払を受けなくなった後の住所) 現住所 <input type="checkbox"/> 同上 <input checked="" type="checkbox"/> 不問 ■■■市××三丁目3番3号		(ア) 特別徴収税額 (年税額) 120,000円	(イ) 徴収済額 6月分から 10月分まで 50,000円	(ウ) 未徴収税額 ((ア)-(イ)) 70,000円	異動年月日 xx.10.15
異動事由 ① 退職 ② 転職 ③ 休業 ④ 育児休業 ⑤ 死亡 ⑥ 会社解散 ⑦ 徴収方法変更 ⑧ 就職 ⑨ その他		(ウ)の未徴収税額の徴収方法 1. 特別徴収 a. 継続 → (1)へ b. 開始 <input type="checkbox"/> 月分から → (4)へ 2. 一括徴収 → (2)へ (退職時に全額徴収) ③ 普通徴収 → (3)へ (本人が納付)		(4) 滞納 <input type="checkbox"/> 期まで 納付済み ※納期限が過ぎたものは特別徴収への切り替えができません。	
(特別徴収義務者) 特別徴収義務者 指定番号 所在地 〒 フリガナ 氏名又は名称		(新しい勤務先) 特別徴収義務者 指定番号 〒 所在地 〒 フリガナ 氏名又は名称		徴収済(予定)月及びその合計額を記入してください。 該当する事由に○をしてください。 「3・普通徴収」に○をしてください。	

理由を、右から選んで番号を記入してください。

※退職される従業員の方には、これまで事業所で手続きをしていた住民税の納入が、ご本人で納めなければならないことをお伝え願います。
 ※この届の提出が遅れると、退職された従業員の方の住民税手続きが遅れてしまいます。また、特別徴収義務者である事業所に督促状が發送されることがあります。

(記入例2) 退職等により、未徴収税額を一括徴収(退職時に全額徴収)し納入する場合

給与支払報告にかかると特別徴収にかかると異なる給与所得者異動届出書

異動があった場合は、すみやかに提出してください。

XX年XX月XX日 (あて先) 上市町長	〒 123-4567 〇〇市△△町1番地	特別徴収義務者 指定番号 0001234567
〇〇株式会社	代表者の 職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇	法人番号 1234567890123
		担当 係 給与係 氏名 △△ △△
		電話 000-000-0000

税額通知書に記載されている指定番号を記入してください。

退職等の異動があった方について記入してください。
(結婚等により姓が変わった方は、旧姓も記入してください。)

「旧住所」には税額通知書に記載されている住所(1月1日現在の住所)を記入してください。

現在の住所が「旧住所」と異なる場合に記入してください。

異動届出書の内容について応答できる方の氏名等を記入してください。

給与所得者	(ア) 特別徴収税額(年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額((ア)-(イ))	異動年月日	異動事由	(ウ)の未徴収税額の徴収方法	(4) 滞納
フリガナ コウオツ タロウ							
氏名 甲乙 太郎 (旧姓) 明大 55 年 5 月 5 日生		6 月分から 9 月分まで			① 退職 ② 職 ③ 転 ④ 業 ⑤ 休 ⑥ 育 ⑦ 児 ⑧ 休 ⑨ 死 ⑩ 社 ⑪ 会 ⑫ 社 ⑬ 解 ⑭ 散 ⑮ 職 ⑯ 更 ⑰ 職 ⑱ 其 ⑲ 他	1. 特別徴収 a. 継続 → (1)へ b. 開始 □ 月分から → (4)へ 2. 一括徴収 → (2)へ (退職時に全額徴収) 3. 普通徴収 → (3)へ (本人が納付)	□ 期まで 納付済み ※納期限が過ぎたものは特別徴収への切り替えができません。
旧住所 〇〇市△△町2番地 (給与の支払を受けなくなった後の住所)	120,000 円	40,000 円	80,000 円	xx.10.15			
現住所 □ 同上 □ 不明 ■ 〇〇市 ×× 三丁目3番3号							

徴収済み月及びその合計額を記入してください。

該当する事由に○を
してください。

「2. 一括徴収」に
○をしてください。

一括徴収した税額を
何月分で納入するか
記入してください。
※徴収月の翌月10日
が納期限です。

特別徴収義務者 指定番号	〒	所在地	担当者連絡先	所属	氏名	電話	内線 ()	受給者番号	納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	1 必要 2
フリガナ										
氏名又は名称										

(2)一括徴収の場合	理由 1. 異動が6月1日から12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が1月1日から4月30日までの間で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日 10 月 31 日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額) 80,000 円	左記の一括徴収した税額は、 10 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。
------------	---	---------------------	---------------------------------	---

(3)普通徴収の場合	理由 1. 異動が6月1日から12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 1月1日から5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収 3. 死亡による退職であるため
------------	--

※ 1月以降退職の方全て、原則この徴収方法となります。
普通徴収(本人納付)との選択制ではありません。

(記入例3) 転勤等により、特別徴収する事務所が変わる場合

給与支払報告にかかると
特別徴収にかかると
給与所得者異動届出書

異動があった場合は、すみやかに提出してください。

異動者について記入してください。
(結婚等により姓が変わった方は、旧姓も記入してください。)

前勤務先記入欄

「旧住所」には税額通知書に記載されている住所(1月1日現在の住所)を記入してください。

現在の住所が「旧住所」と異なる場合に記入してください。

新勤務先記入欄

XX年XX月XX日 (あて先) 上市町長	給与(特別徴収義務者)支払者	所在地 〒123-4567 〇〇市△△町1番地	特別徴収義務者指定番号 0001234567
	名称 〇〇株式会社	法人番号 1234567890123	担当者 係 給与係 氏名 △△ △△ 電話 000-000-0000

税額通知書に記載されている指定番号を記入してください。

異動届出書の内容について応答できる方の氏名等を記入してください。

給与所得者	(7) 特別徴収税額(年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額((7)-(イ))	異動年月日	異動事由	(ウ)の未徴収税額の徴収方法	(4) 滞納
フリガナ コウオツ タロウ 氏名 甲乙 太郎 (旧姓) 明大 55 年 5 月 5 日生 個人番号 123456789012 (1月1日現在の住所を必ず記入願います) 旧住所 〇〇市△△町2番地 (給与の支払を受けなくなった後の住所) 現住所 <input type="checkbox"/> 同上 <input checked="" type="checkbox"/> 不明 ■■■市××三丁目3番3号	120,000 円	6 月分から 10 月分まで 50,000 円	70,000		1. 退職 職 2. 転勤 働 3. 休 業 4. 育 児 職 5. 死 亡 業 6. 他 止 7. 他 止	1. 特別徴収 a. 継続 → (1)へ b. 開始 2. 3. 普通徴収 → (3)へ (本人が納付)	<input type="checkbox"/> 期まで 納付済み ※納期限が過

「2. 転勤」に○をしてください。

「1. 特別徴収」の「a. 継続」に○をしてください。

前勤務先での徴収済み月及びその合計額を記入してください。

提出先市町村の特別徴収義務者である場合は、その指定番号を記入してください。そうでない場合は、「新規」に○をしてください。

新勤務先で何月分から徴収するかを記入してください。
※新勤務先に月割額をお伝えください。

(1)特別徴収継続の場合	特別徴収義務者指定番号 〒987-6543	所在地 ■■■市××一丁目1番1	フリガナ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	氏名又は名称 〇〇株式会社■■■支店	〒210987 総務係 999-999-	新しい勤務先へは、月割額 10,000 円を 11 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。	2 不要
--------------	--------------------------	---------------------	----------------------	-----------------------	----------------------------	--	------

(2)一括徴収の場合	理由 <input type="checkbox"/> 1. 異動が6月1日から12月31日までで、一括徴収の申出があったため <input type="checkbox"/> 2. 異動が1月1日から4月30日までの間で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日 月 日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額) 円	左記の一括徴収した税額は、 <input type="checkbox"/> 月分(翌月10日)から 納入します。	連絡事項等ある場合は備考欄に記入してください。
------------	---	---------------	--------------------------	---	-------------------------

(3)普通徴収の場合	理由 <input type="checkbox"/> 1. 異動が6月1日から12月31日までで、一括徴収の申出がないため <input type="checkbox"/> 2. 1月1日から5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため <input type="checkbox"/> 3. 死亡による退職であるため	※備考欄 納入書必要。 〇月×日までに送付ください。
------------	---	----------------------------------

(記入例4) 就職等により、普通徴収(本人納付)から特別徴収(給与天引き)に切り替える場合

給与支払報告にかかると特別徴収にかかると給与所得者異動届出書

異動があった場合は、すみやかに提出してください。

XX年XX月XX日		〒 123-4567	特別徴収義務者 指定番号	0001234567										年度						
(あて先) 上市町長		所在地 〇〇市△△町1番地	法人番号	1234567890123456										係	給与係		氏名	△△ △△		
給与所得者 フリガナ コウオツ タロウ		代表者の職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇	係	000-000-0000										電話	000-000-0000		事由	(ウ)の未徴収税額の徴収方法		(4)普通徴収の納付状況
氏名 甲乙 太郎		特別徴収税額 (年税額)	1. 特別徴収 a. 継続 → (1)へ b. 開始 → (2)へ		10										2		期まで 納付済み			
個人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2		(イ) 徴収済額	2. 一括徴収 → (2)へ (退職時に全額徴収)		xx.10.15										3		納付済み分を異動者 本人にご確認の上記入 してください。			
旧住所 〇〇市△△町2番地		円	3. 普通徴収 → (3)へ (本人が納付)		〇										4		納付済分を異動者 本人にご確認の上記入 してください。			
現住所 〇〇市××三丁目3番3号		円	5. 死亡 6. 会社解散 7. 徴収方法変更 8. 就 9. その他		〇										5		納付済分を異動者 本人にご確認の上記入 してください。			
特別徴収継続の場合		円	就職日等、異動のあった 日を記入してください。		〇										6		納付済分を異動者 本人にご確認の上記入 してください。			
特別徴収義務者 指定番号		円	該当する事由に〇を してください。		〇										7		納付済分を異動者 本人にご確認の上記入 してください。			
所在地		円	月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。		〇										8		納付済分を異動者 本人にご確認の上記入 してください。			
フリガナ		円	受給者番号		〇										9		納付済分を異動者 本人にご確認の上記入 してください。			
氏名又は名称		円	納入書の要否 (新規の場合のみ記載)		〇										10		納付済分を異動者 本人にご確認の上記入 してください。			
(2)一括徴収の場合		円	左記の一括徴収した税額は、		〇										11		納付済分を異動者 本人にご確認の上記入 してください。			
理由		円	1. 異動が6月1日から12月31日までで、一括徴収の申出があったため		〇										12		納付済分を異動者 本人にご確認の上記入 してください。			
理由		円	2. 異動が1月1日から4月30日までの間で、特別徴収の継続の申出がないため		〇										13		納付済分を異動者 本人にご確認の上記入 してください。			
(3)普通徴収の場合		円	※備考欄		〇										14		納付済分を異動者 本人にご確認の上記入 してください。			
理由		円	1. 異動が6月1日から12月31日までで、一括徴収の申出がないため		〇										15		納付済分を異動者 本人にご確認の上記入 してください。			
理由		円	2. 1月1日から5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため		〇										16		納付済分を異動者 本人にご確認の上記入 してください。			
理由		円	3. 死亡による退職であるため		〇										17		納付済分を異動者 本人にご確認の上記入 してください。			

就職等の異動があった方について記入してください。

「旧住所」には1月1日現在の住所を記入してください。

現在の住所が「旧住所」と異なる場合に記入してください。

提出先市町村の特別徴収義務者である場合は、その指定番号を記入してください。

異動届出書の内容について応答できる方の氏名等を記入してください。

「1. 特別徴収」の「b. 開始」に〇をし、何月分から徴収を開始するか記入してください。
※徴収月の翌月10日が納期限です。

就職日等、異動のあった日を記入してください。

該当する事由に〇をしてください。

連絡事項等ある場合は備考欄に記入してください。

税額を〇月 × 日までに連絡ください。